

事業概要シート

施策 1306 水産業の振興

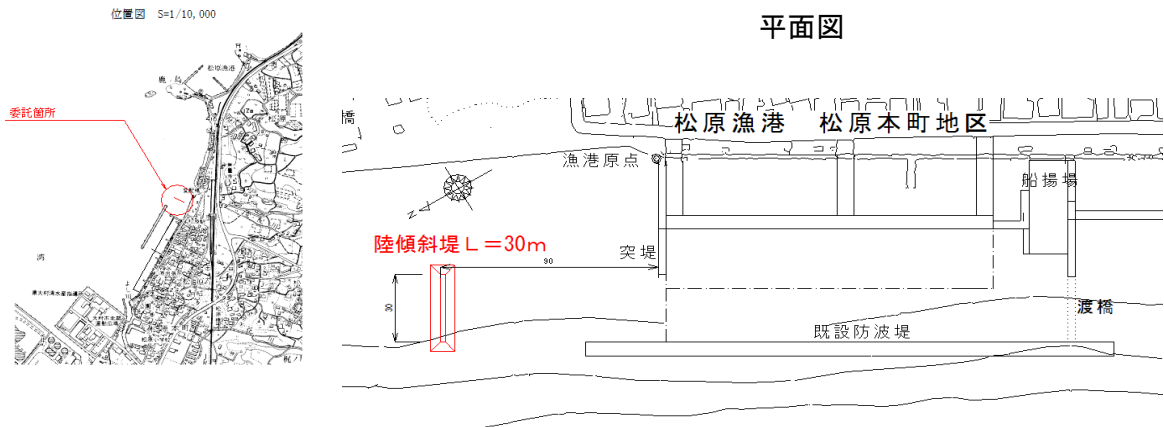
《 》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	松原漁港施設整備計画策定事業	新規	予算額	5,500 千円
事業期間	平成31年度 ~ 平成31年度			《 》 千円
根拠法令 要綱等		財源内訳	国庫支出金	千円
			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	5,500 千円

【事業の目的・概要・対象】

現在、松原漁港において漁船が係留しているが、台風及び冬季の低気圧接近時には、多大な被害が及ばないように、安全な避難場所へ回避している状況である。
 このため、防波堤の新設を計画し漁船の安全を確保することを目的とし、平成33年度以降国の補助事業としての採択を目指す。

計画防波堤内容：陸傾斜堤 L = 30 m



今後のスケジュール
 H31：松原漁港施設整備計画策定書作成
 H32：県の関係者会議
 H33以降：国の補助事業として調査・設計及び工事の実施。

【背景】

台風時及び冬季の波浪時等は、避難せずに漁港に係留したままでは、漁船同士がぶつかり合い、漁船の破損等が頻繁に生じ安全な係留ができないために、安全な場所へ随時避難している状況である。避難することにより、出漁日数が減り、漁獲量が減少し安定的な漁ができず生活に苦慮している状況である。

担当課	産業振興部 農林水産整備課	課長	森 真澄
担当者	本松 智	問合せ先	0957-53-4111(内線254)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	目標値						
②	目標値						

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	施設整備計画策定書作成	—				1	
②	目標値						

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	0	0	0	5,500	0	0	5,500
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源				5,500			5,500
人件費		0	0	509	0	0	509
職員(人)				0.07人			0.07人
時間外勤務(h)							0h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	0	0	0	6,009	0	0	6,009

妥当性 (市の関与)	台風や冬季の低気圧の接近が懸念されるたびに、漁業関係者が避難する現状があり、早急に対策を講じる必要がある。
有効性 (施策貢献度)	本事業を行うことで、地域漁業従事者の財産を高潮等の被害から守ることとなり、施設効果は高い。
効率性 (コスト)	専門のコンサルタント会社に委託し、住民や漁業関係者との調整を図りながら調査を実施し、事業の効率的な実施に努める。

1次評価	陸傾斜堤を整備することは、地域漁業従事者が安定的な生活を行うことに繋がり妥当である。
2次評価	事業を行うことで、安心して漁業従事者が船舶に係留することができる。

評価調整 委員会評価	
---------------	--